

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-153795

(43)Date of publication of application : 27.05.1992

(51)Int.Cl.

G07F 17/40

G06F 15/21

(21)Application number : 02-279618

(71)Applicant : GLORY LTD

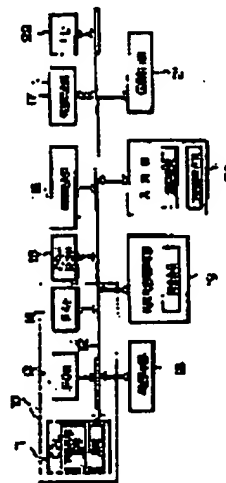
(22)Date of filing : 18.10.1990

(72)Inventor : MURAYAMA FUMIAKI

(54) COMMODITY SENDING RECEPTION DEVICE**(57)Abstract:**

PURPOSE: To automate the reception for sending of the gift commodities by storing the sender information signal in a storage means or transmitting the signal to an external device and at the same time setting the difference between a received amount and a displayed charge to a change signal.

CONSTITUTION: A money reception/payment part 16 starts its operation in response to the command given from a CPU 11 and discriminates, counts and stores the received money. Then the part 16 the commodity sending charge and pays the change. An external transmission part 17 transmits the transaction data such as the name of the ordered commodity, the quantity of the commodity, the received charge, the sending destination, the sender, etc., which are stored in a RAM 14 to a host computer of a commodity sending system via a communication circuit. The host computer arranges for sending the commodity through a department where the commodity is actually stocked. As a result, the sending and adjustment jobs are automated for the gift commodities and the labor is saved for the receiving jobs for sending the commodities. Furthermore the commodity sending speed is increased.



① 日本国特許庁(JP) ② 特許出願公開
 ③ 公開特許公報(A) 平4-153795

④ Int. Cl.⁸ ⑤ 願記号 ⑥ 行内整理番号 ⑦ 公開 平成4年(1992)5月27日
 G 07 F 17/40 8208-8E
 G 06 F 15/21 330 7218-5L

審査請求 未請求 願事項の数 1 (全12頁)

⑧ 発明の名称 商品発送受け装置

⑨ 特 願 平2-279818

⑩ 出 願 平2(1990)10月18日

⑪ 発 明 者 村 山 文 明 兵庫県姫路市下手野1丁目3番1号 グローリー工業株式
 会社内

⑫ 出 願 人 グローリー工業株式会 兵庫県姫路市下手野1丁目3番1号
 社

⑬ 代 理 人 弁理士 佐藤 一雄 外3名

明 細 書

1. 発明の名称

商品発送受け装置

2. 特許請求の範囲

少なくとも商品の内容と価格に関する情報を可
 視的に表示し得る商品表示手段と、

該商品表示を見てなされる商品の選択操作に応
 答して選択された商品名を表す商品名信号を発生
 する商品選択手段と、

送り先及び送り主の住所氏名の入力操作に回答
 して送り先を表す送り先情報信号と送り主を表す
 送り主情報信号を発生する発送情報入力手段と、

前記商品名信号に対応する価格に前記送り先情
 報信号に基づいて得られる配達料金を加算し、こ
 の加算結果を料金表示手段に表示させる料金表示
 指令手段と、

該表示料金を見て投入された貨幣の金額を判別
 して該金額を表す受入れ金額信号を出力すると共

に、釣銭として検出すべき貨幣の金額を表す釣銭
 信号に応じて予め収納されている貨幣の中から
 該検出する金額だけ検出する貨幣受払部と、

前記受入れ金額信号の金額が前記表示料金以上
 であるときに少なくとも前記商品特定信号、前記
 送り先情報信号、前記送り主情報信号を記憶保存
 手段に記憶または外部の装置に転送すると共に、
 前記受入れ金額信号の金額が前記表示料金を超える
 とき、前記受け入れ金額と前記表示料金との差額
 を前記釣銭信号に設定する処理手段とを備えるこ
 とを特徴とする商品発送受け装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、商品の発送受けを自動的に行う商
 品発送受け装置に関する。

〔従来の技術〕

デパートやスーパーマーケットにおける顧客用
 商品の販売形態は、中元、歳暮の時期に特別に金
 額を設定し、多種多様な商品を1ヶ所に展示して

特開平4-153795(2)

顧客の便宜を図り、多数の商品を集中的に配置して人手によって顧客商品の発送受け付けを処理している。

また、このような特別の時期以外は一様に各売場にて受け付けている。

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、中元等の時期以外でも商品を贈る機会はある。このような場合にデパート等の売り場を見回って顧客商品を決めるのは面倒なものであり、送り先の数が少ない場合に、わざわざデパート等まで出かけるのは非効率的でもある。

このようなとき、郵便局のいわゆる「投函小包」として知られる顧客用商品を利用すれば自宅から比較的近い場所まで用が済むと考えられるが、上記「投函小包」で扱う商品の種類はデパート等と比べて少なく、また、地方の特産品等に限られるため利用者の選択の幅は狭い。

一方、デパート等の商品販売場にとっても、それほど顧客が利用しないにもかかわらず常時顧客品受け付け業務を各売場に待機させておくことは

余分な人員を必要とすることになる。

よって、本発明は、顧客商品の発送受け付けを自動的に実行する商品発送受け付け装置を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明にかかる商品発送受け付け装置においては、

少なくとも商品の内容と価格に関する情報を可視的に表示し得る商品表示手段と、当該商品表示を見てなされる商品の選択操作に responding して選択された商品名を基とする商品名信号を発生する商品選択手段と、送り先及び送り主の住所氏名の入力操作に responding して送り先を基とする送り先情報信号と送り主を基とする主情報信号を発生する配達情報入力手段と、上記商品名信号に対応する属性に前記送り先情報信号に基づいて得られる配達料金を加算し、この加算結果を料金表示手段に表示させる料金表示指示手段と、郵便料金を算出投入された貨幣の金額を判別して該金額を基とする投入金額信号を出力すると共に、前記として投入すべき貨幣の金

額を基とする投入信号に responding して予め記憶されている貨幣の中から該算出する金額だけ取出する貨幣受払部と、上記投入金額信号の金額が上記表示料金以上であるときに少なくとも上記商品決定信号、上記送り先情報信号、上記送り主情報信号を記憶保存手段に記憶または外部の装置に転送すると共に、上記投入金額信号の金額が上記表示料金を超えるとき、上記受け入れ金額と上記表示料金との差額を上記投入信号に設定する処理手段とを用いることを特徴としている。

【作用】

商品を発送しようとする利用者は、カラー液晶画面等の商品表示手段に表示された商品の内容や価格等に関する各種商品情報を見て商品を選択し、キーボードスイッチ等の商品選択手段によってこれを入力する。また、タッチパネルや手書き入力パネルと電子ペンの組合せ等による配達情報入力手段によって、商品の送り先及び送り主を入力する。

商品の選択や送り先及び送り主等の入力が可能

すると、料金表示指示手段は、選択された商品の価格（単位×数量）に配達料金を加算して得られる料金を上記等の料金表示手段に表示させる。この表示を見て、利用者が貨幣を投入すると、貨幣受払手段によって金額の過不足が判断され、投入金額が多い場合には釣り銭が支払われる。必要な料金が支払われると、商品名と、商品の送り先と、送り主等が情報記憶媒体に記憶されて、あるいはこれ等の商品の発送に必要な情報が外部の商品配達のためのシステムに転送されて伝送される。

この結果、利用者の指示操作に基づいて商品の発送が自動的に行われ得る。

【実施例】

以下、図面を参照しつつ本発明の商品発送受け付け装置について説明する。

第2図は、本発明にかかる商品発送受け付け装置の外観を示しており、装置の正面に商品を可視的に紹介する画面表示部1、この近傍に設けられて画面の表示内容を変更する操作を操作に応じて発令する表示切換スイッチ2及びキーボードスイ